

# N8190-173/174 Fibre Channel コントローラ Starter Pack 適用における注意事項

Starter Pack Version S8.10-013.02 の Starter Pack DVD からのファームウェアアップデートにおいて、N8190-173/174 Fibre Channel コントローラのファームウェアアップデートに失敗し、同コントローラが使用できなくなる場合があります。

本書に従って N8190-173/174 Fibre Channel コントローラのファームウェアをアップデートしてください。

## ■ Linux OS 環境のファームウェアアップデート方法

Starter Pack DVD からのファームウェアアップデートを実施する際に一旦 N8190-173/174 Fibre Channel コントローラを無効化します。

以下に作業手順の流れと詳細な手順を記載している資料を案内します。

①N8190-173/174 の無効化

本書の【N8190-173/174 Fibre Channel コントローラの無効化】参照



②Starter Pack DVD からのファームウェアのアップデート

Starter Pack 適用手順の「2-2-2. ファームウェアのアップデート」参照



③N8190-173/174 の有効化

本書の【N8190-173/174 Fibre Channel コントローラの有効化】参照



④N8190-173/174 のファームウェア適用

本書の【Linux OS のファームウェア適用手順】参照



⑤N8190-173/174 のファームウェアバージョン確認

本書の【ファームウェアバージョン確認方法】参照

※N8190-173/174 のファームウェアバージョンが「02.10.00」になっていない場合は、  
【Linux OS のファームウェア適用手順】を参照し、適切にファームウェアを適用してください。

## ■ Windows OS 環境のファームウェアアップデート失敗時の対処方法

Windows OS 環境では Starter Pack DVD からのファームウェアアップデートを実施しませんので、Starter Pack 適用手順に従ってください。

誤って Starter Pack DVD からのファームウェアアップデートを実施して、ファームウェアアップデートに失敗し、N8190-173/174 が使用できなくなってしまった場合は本書の【Windows OS のファームウェア適用手順】を参照して、N8190-173/174 のファームウェアを適用してください。

### 【N8190-173/174 Fibre Channel コントローラの無効化】

- 1) POST で F9 を押してシステムユーティリティ(System Utilities)を起動します。
- 2) システム構成(System Configuration)を選択します。
- 3) BIOS/プラットフォーム構成(RBSU) (BIOS/Platform Configuration (RBSU))を選択します。
- 4) PCIe デバイス構成 (PCIe Device Configuration)を選択します。
- 5) 対象の Fibre Channel コントローラが搭載されたスロットを選択します。  
N 型番と「製品名」の対応は以下の通りです。  
N8190-173/174: SN1610Q
- 6) PCIe デバイスが無効 (PCIe Device Disable) の設定値を自動 (Auto) から無効 (Disabled) に変更します。
- 7) F10 を押して設定を保存します。
- 8) PCIe デバイス構成 (PCIe Device Configuration)に戻って、同様の手順で全ての対象 Fibre Channel コントローラが搭載されたスロットを無効 (Disabled) に変更します。
- 9) 全ての対象 Fibre Channel コントローラが搭載されたスロットを無効 (Disabled) にして設定を保存したら終了を押して本体装置を再起動します。

### 【N8190-173/174 Fibre Channelコントローラの有効化】

- 1) POSTでF9を押してシステムユーティリティ(System Utilities)を起動します。
- 2) システム構成(System Configuration)を選択します。
- 3) BIOS/プラットフォーム構成(RBSU) (BIOS/Platform Configuration (RBSU))を選択します。
- 4) PCIeデバイス構成 (PCIe Device Configuration)を選択します。
- 5) 【事前準備】で無効化したスロットを選択します。
- 6) PCIeデバイスが無効 (PCIe Device Disable) の設定値を無効 (Disabled) から自動 (Auto) に変更します。
- 7) F10を押して設定を保存します。
- 8) PCIeデバイス構成 (PCIe Device Configuration)に戻って、同様の手順で【N8190-173/174有効化】で無効化した全てのスロットを自動 (Auto) 設定に戻します。
- 9) 【N8190-173/174無効化】で無効化した全てのスロットを自動 (Auto) にして設定を保存したら、終了を押して本体装置を再起動します。

### 【ファームウェアバージョン確認方法】

下記のいずれかの方法でファームウェアバージョンを確認することができます。

#### <システムユーティリティ(System Utilities)での確認方法>

- 1) POST で F9 を押してシステムユーティリティ(System Utilities)を起動します。
- 2) システム構成(System Configuration)を選択します。
- 3) 対象の Fibre Channel コントローラを選択します。  
N 型番と「製品名」の対応は以下の通りです。  
N8190-173/174: SN1610Q
- 4) アダプター情報を表示する(Display Adapter Info)を選択します。
- 5) ファームウェアバージョン(Firmware version)を確認します。

#### < iLO Web インターフェイスからの確認方法 >

- 1) マネージメント LAN 経由で接続し、iLO メニューを表示させ、「ファームウェア & OS ソフトウェア」を選択してください。
- 2) 「製品名」「ファームウェアバージョン」が表示されます。  
対象となる製品の製品名とファームウェアバージョンを確認してください。  
N 型番と「製品名」の対応は以下の通りです。  
N8190-173/174: SN1610Q

## 【Linux OSのファームウェア適用手順】

- 1) Trusted Platform Module(TPM)を搭載している場合、システムユーティリティから「TPM Visibility」を [Hidden]にします。システムユーティリティから設定する手順は「メンテナンスガイド（共通編）」を参照してください。設定を変更したら、サーバーを再起動します。
- 2) サーバーにrootユーザでログインします。
- 3) マウントポイントを作成します。作成済みの場合は、本操作は不要です。  
# mkdir /media/cdrom
- 4) Starter Pack S8.10-013.02をマウントします。  
# mount -r -t iso9660 /dev/sr0 /media/cdrom
- 5) マウントしたStarter Pack内のpackagesディレクトリに移動します。  
# cd /media/cdrom/packages
- 6) 以下のコマンドを順番に実行します。  
# rpm -Uvh firmware-fc-qlogic-2024.09.01-1.1.x86\_64.rpm  
# cd /usr/lib/x86\_64-linux-gnu/firmware-fc-qlogic-2024.09.01-1.1  
# ./setup -f
- 7) サーバーを再起動します。  
# reboot
- 8) 【ファームウェアバージョン確認方法】を参照して、N8190-173/174のファームウェアバージョンが「02.10.00」となっていることを確認してください。  
N型番と「製品名」の対応は以下の通りです。  
N8190-173/174: SN1610Q
- 9) 手順 1)で設定を変更している場合は、設定を元に戻してサーバーを再起動します。

## 【Windows OS のファームウェア適用手順】

- 1) Trusted Platform Module(TPM)を搭載している場合、システムユーティリティから「TPM Visibility」を [Hidden]に します。システムユーティリティから設定する手順は「メンテナンスガイド（共通編）」を参照してください。設定を変更したら、サーバーを再起動します。
- 2) サーバーに管理者権限でログインしてStarter Pack S8.10-013.02の/packagesに収録されたアップデートモジュール（cp062732.exe）を任意のフォルダにコピーします。
- 3) コピーしたアップデートモジュールをダブルクリックします。
- 4) 「パッケージセットアップ」ウィンドウが起動するので、バージョンが「2024.09.01」となっていることを確認して「インストール」をクリックします。
- 5) メッセージが表示されますので再度「インストール」をクリックします。
- 6) インストールが実行されます。完了まで数分かかります。途中ウィンドウのタイトルバーに「セットアップ(応答なし)」と表示 されることがありますが、そのままお待ちください。
- 7) インストールが完了したことを確認したら「閉じる」をクリックします。
- 8) システム再起動が要求されたら「はい」をクリックして再起動します。  
再起動が要求されない場合は手動で再起動します。
- 9) 【ファームウェアバージョン確認方法】を参照して、N8190-173/174のファームウェアバージョンが「02.10.00」となっていることを確認してください。  
N型番と「製品名」の対応は以下の通りです。  
N8190-173/174: SN1610Q
- 10) 手順 1)で設定を変更している場合は、設定を元に戻してサーバーを再起動します。